

学校だより



平沼

令和3年9月1日
横浜市立平沼小学校

Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranima/>



「みんなでできること」を大切に

校長 寺岡 徹

残暑が厳しい時節となりました。皆様におかれましては益々ご清祥のことと拝察いたします。

令和3年の夏休みは、まさに「異例」尽くでした。一年遅れの東京オリンピック・パラリンピック2020開催。連日続く猛暑。災害級の大雨。そして新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大。テレビやインターネットから伝わってくる情報のほとんどが、「異例」な状況を伝えるものでした。

なかでも、新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大に伴う夏休み明け直後からの臨時休業により、学校再開が9月1日になり、さらに分散登校での再開となったことで、保護者の皆様には大変ご心配をお掛けしたことで存じます。まさに、「異例」尽くしの夏休み明けとなりました。

保護者、地域の皆様には、一日おきの分散登校、登下校時刻の変更、オンラインを活用した教育活動への取組、諸行事の延期や中止など、様々なご負担をおかけすることとなります。今般の状況を鑑み、ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

さて、様々な制限、制約がある中で再開する学校生活。子どもたちの中にはこの状況に不安な気持ちを抱えている子もいることでしょう。不安な気持ちを少しでも軽くするには、「みんなに支えられている」「みんなつながっている」という実感を味わうことが大切だと思います。今回の東京オリンピック・パラリンピック2020でも、選手同士が応援し、支え合う様子や、自分ひとりの力ではなく周りの人たちに支えられたことへの感謝を話している選手のコメントが多く見られました。まさに、「みんなに支えられ」「みんなつながっている」ことの大切さを感じることができました。

学校は「みんなでできること」を創り出し、その価値に気づき、お互いに成長する場だと思います。みんなで集まることが難しい状況ではありますが、テレビ放送やオンラインを活用し、みんなつながる機会を創り出し、その価値に気づき、味わい、互いに成長することができるような教育活動を進めていきたいと思っています。そして、「平沼に生き、平沼から輝く子」を育てるために、今できることを着実に、そして前向きに、一つひとつ子どもたちとともに創り出していきたいと思っています。

夏休み明けからもどうぞよろしくお願いいたします。